

鹿市医郷壇



468

樋口 一風 選

兼題「苦情（くじょ）」

天

城山古狸庵
苦情係や受話器き頭を下げ通えつ
（唱）言事ちやあつどん只低姿勢
苦情係の心情を思っただけで、胃が痛くなりそうです。いろいろ理由はあるのでしようが、ひと言言い間違えれば咬みつかれます。

苦情には、只ひたすらに謝るしかないのです。でも納得してもらえないと、上司に叱られます。ここからが苦情係の腕の見せ所です。どう処理をするのか、傍

観者の目には興味もあります。郷句は客観的に観て作ることです。

地

清滝支部 鮫島爺児医

叩つ売疵が有つてん言難き苦情
（唱）安ず買った品つでこげなもんじやろ
今はあまり見かけませんが、市（いち）や夜店で大道商人が、リンゴ箱などを叩きながら大声で次第に値を安く呼ばわり客の気を引き商品売って、商売をしていました。

叩き売りには、訳ありの品が多かったような気がします。苦情を言っても、怒られるか、やんわりと騙されるのが関の山です。真実味の句とか、穿ちの句でしよう。

人

川内つばめ

腹ん中け苦情を溜めちよい苦情係い
（唱）お客様いな議も言あならじ
クレマーと言つのでしようか。自己主張だけで、言いたい放題です。それに対応しなければならぬ担当者、よっ

ばど気の長い人でないと、務まりそうにありません。まるでサンドバッグ状態でしょう。

担当者の気持ちがよく詠まれています。

五客一席 紫南支部 二軒茶屋電停
苦情を聞つ頭い来たち苦情を言つ
（唱）議も言あならじ切なか担当

五客二席 霧島 木林
苦情なんだ右かあ左い受け流げつ
（唱）善処しますち言て空手形

五客三席 城山古狸庵
鳴声が大かち隣の犬ぬ叱つ
（唱）直きな言きらん難儀な付け合

五客四席 清滝支部 鮫島爺児医
深け草地い手入れが悪いち下手が苦情
（唱）其処け打つたところが悪いち思わじ

五客五席 醤油屋孫一
会社員どげな苦情でん笑顔で聞つ
（唱）マニュアル通いしつ低姿勢

秀逸

城山古狸庵

つがらんね苦情を言つ来い患者様
苦情を言け来た婆を犬が追返せつ

清滝支部 鮫島爺児医

降灰い苦情を言てん知たん態校島
地震台風苦情どま越えた凄ぜ被害
疑し勝負苦情あ物言がしつくれつ
食物にな苦情は無かつた戦時中

上町支部 吉野なでしこ

気を遣つ減らせた土産苦情を言つ
皺エステ昔の容姿しち凄ぜ苦情

川内つばめ

呆え奴が我が事ちや棚い苦情を言つ
鳴っ声で苦情を解れちお犬様

霧島 木林

苦情電話受けつすつたい疲れとけつ
相部屋ん軒き煩せち苦情を言つ
一晩中大声ん騒動い苦情が来つ
真夜中け苦情をば起けつ爆音車

印南 本作

小遣をち苦情を言たな減らされつ
パアハラち苦情が来つどち脅かせつ

醤油屋孫一

頼まれつ買った品物に違ごち苦情

作句道場

一風

「太い」と「大い」鹿児島弁は両方共「ふとい」と発音します。今月も「声が太かち」と言つのがありました。この場合は大声の事です。で「声が大か」です。例えば「足は大か」「足首は太か」と使い分けます。

但し「太い声」は、声が低くて音量が豊かである。その場合は「太て声で」です。

薩摩郷句募集

新年号

題吟 「挨拶（えさつ）」

締切 平成30年12月3日（月）

2号

題吟 「給料（はれ）」

締切 平成31年1月7日（月）

選者 樋口 一風

漢字のわからない時は、カナで書いて応募くだされば選者が適宜漢字をあててくださいます。

応募先 〒八九二・〇八四六

鹿児島市加治屋町三番十号

鹿児島市医師会 鹿児島市医報編集係

TEL 〇九九・二二六・三三七七

FAX 〇九九・二二五・六〇九九

E-mail: ihou@city.kagoshima.med.or.jp